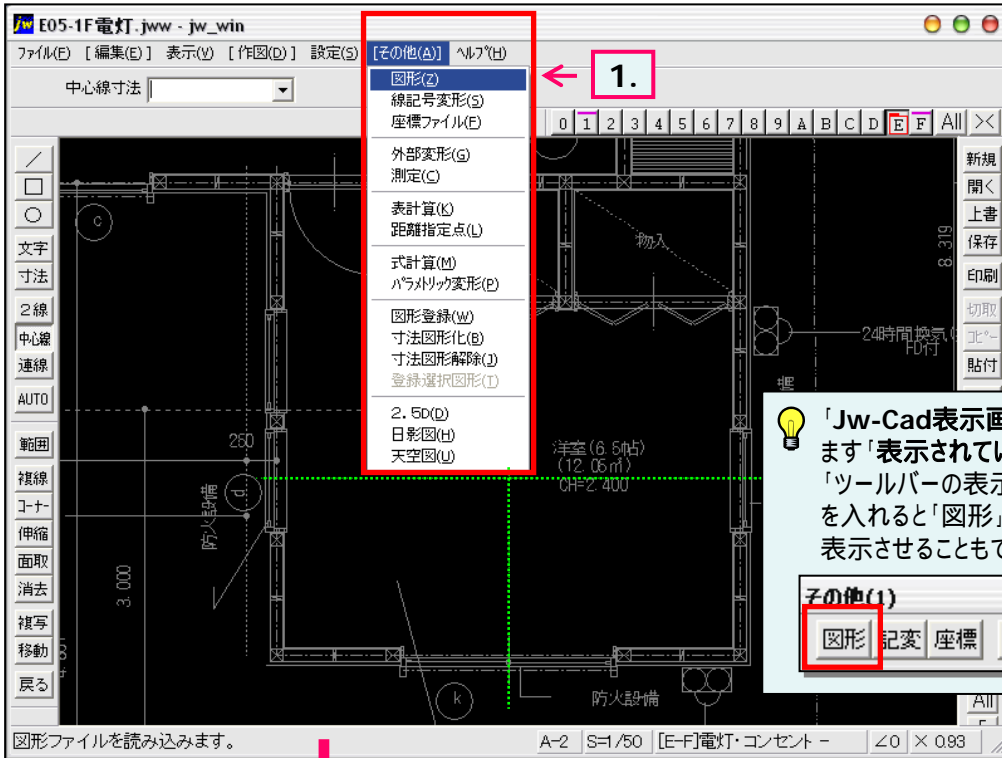


8-3(1). 図形の配置-1

図形(電気設備シンボル)の配置-天井面へ配置(1)

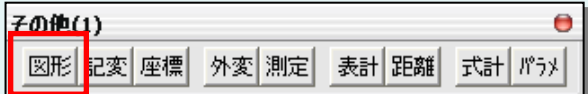
前項までで作成した補助線を基準点として図形(照明器具シンボル)を配置します。(1)



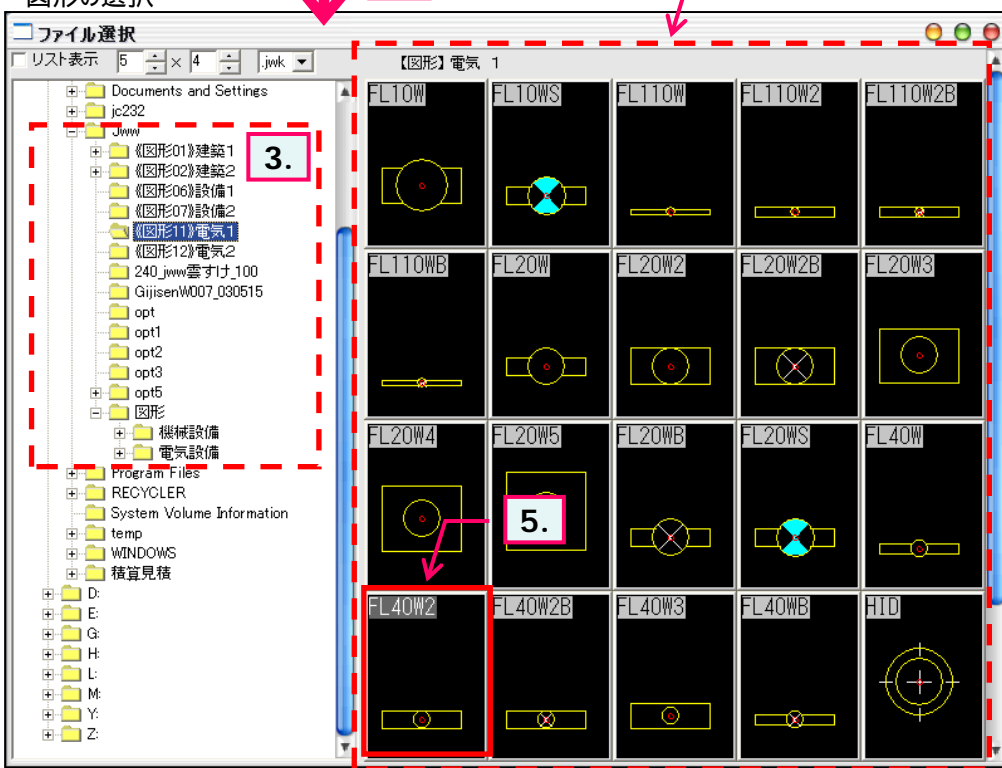
1. メニューバー「その他(A)」
図形(Z)をクリックします。

💡 キーボード上の「Z」キーを押しても選択できます。

💡 「Jw-Cad表示画面について」(1-2. ~)で説明しています「表示されていないツールバーを表示する(1)」で、「ツールバーの表示」ウインドウの「その他(1)」にチェックを入れると「図形」ボタンが含まれたツールバー(下図)を表示させることもできます。



2. 図形の選択

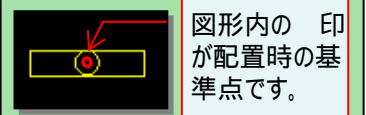


2. 左図のように図形の「ファイル選択」ウインドウが表示されます。

3. 配置する図形の大分類(フォルダ)を選択(クリック)します。
ここでは(図形11)電気1を選択しています。

4. (図形11)電気1に含まれる図形データが表示されます。

5. 配置する図形を選択(ダブルクリック)します。
ここでは「FL40W2」(直管蛍光灯40W-2灯用)のシンボルを選択しています。



図形内の印が配置時の基準点です。

...次項に続きます。

💡 「3.」の表示中、赤線枠内の図形データ
(図形01)建築1・(図形02)建築2・(図形06)設備1・(図形07)設備2・(図形11)電気1・(図形12)電気2 は、Jwwをインストールと同時に同フォルダ内へインストールされます。